

単元	指導内容	評価規準
1 学期 歌唱「花の街」 歌唱「浜辺の歌」 ・器楽「アルトリコーダー」 鑑賞「越天楽」 文化祭での合唱曲	・日本の歌曲に触れ、歌詞の意味や作られた時代背景を知る。音楽の要素がもたらす特徴を理解し、ふさわしい表現を考えさせる。 ・日本の歌曲に触れ、歌詞の意味や作られた時代背景を知る。旋律とのかかわりや拍子の特徴を理解する。 ・リコーダーを通じて音楽の要素を表現する方法を学習する。 ・伝統音楽の歴史や楽器の特徴、組み合わせた音色、曲のしくみを理解する。 ・パート練習を通して、パートのまとまりを作らせ、ハーモニーに生かすことを意識させる。	・歌詞を覚え、積極的に歌える。 （主体的に取り組む態度） ・歌う姿勢を理解し、作品のよさや特徴と音楽の諸要素を表現できる。 （思考・判断・表現） ・音の高さや音楽の諸要素を理解し正確に歌える。 （知識・技能） ・日本の音楽の良さ、美しさと音楽の諸要素との関連を理解し、表現することができる。（知識・技能）（思考・判断・表現） ・指使いなどを理解し、演奏できる。（知識・技能） ・楽典を理解し、音楽の要素を表現に生かせる。 （思考・判断・表現）（知識・技能） ・伝統芸能の歴史や特徴を理解できる。（知識・技能）（思考・判断・表現） ・声部の役割や言葉の意味などを理解しながら、それを伝えようという気持ちで合唱をしようとしている。 （思考・判断・表現）（主体的に取り組む態度）
2 学期 文化祭での合唱曲 鑑賞「小フーガ」 鑑賞「交響曲第5番」	・良い響きの発声を目指させる。 ・行事での発表を意識した練習を工夫させる。 ・演奏楽器のしくみや、作品の構成、特徴、作曲者の時代背景について理解する。 ・交響曲の特徴やオーケストラの響きの美しさや形式について理解させる。	・歌詞を覚え、積極的に歌える。 （主体的に取り組む態度） ・声部の役割や言葉の意味などを理解しながら、それを伝えようという気持ちで合唱をしようとしている。 （思考・判断・表現） ・演奏楽器のしくみ、作品の構成を理解し、特徴や音楽の良さを味わうことができる。また、音楽の要素を用いて具体的に言葉で表すことができる。（知識・技能）（思考・判断・表現） ・楽器の特質や特有の響きを感じながら鑑賞できる。 （思考・判断・表現） ・楽器の演奏方法や、しくみ、楽曲の特徴、美しい音色に関心をもち、主体的に鑑賞しようとしている。 （知識・技能）（主体的に取り組む態度）
3 学期 歌唱「早春賦」 ・器楽「アルトリコーダー」 器楽「箏」 鑑賞「展覧会の絵」「シェエラザード」 ・リズムアンサンブル	・日本の歌曲に触れ、歌詞の意味や作られた時代背景を知る。旋律とのかかわりや拍子の特徴を理解する ・リコーダーを通じて音楽の要素を表現する方法学習する。 ・和楽器に親しませる。 ・作品の特徴や表題の内容を知り、楽器の音色やオーケストラ全体の響きがどのように変わっていくかを主体的に聴き取る。 ・1年間様々な単元を通じて学習してきた楽典のまとめ。	・日本の音楽の良さ、美しさと音楽の諸要素との関連を理解し、表現することができる。（知識・技能）（思考・判断・表現） ・指使いなどを理解し、演奏できる。（知識・技能） ・楽典を理解し、音楽の要素を表現に生かせる。 （思考・判断・表現）（知識・技能） ・箏を積極的に演奏している。 （主体的に取り組む態度）（知識・技能） ・表題の内容やテーマとなる絵画、作曲者の意図に関心をもち、主体的に鑑賞しようとしている。 （思考・判断・表現）（主体的に取り組む態度） ・音楽の諸要素を理解している。 （知識・技能）